

消 防 年 報

令和 4 年版



島内一周駅伝大会 優勝授賞式

沖永良部与論地区広域事務組合消防本部

令和 5 年 6 月刊行

は　じ　め　に

この消防年報は、沖永良部与論地区広域事務組合消防本部の現勢と令和4年中における消防業務に関する諸般の事項を収録し将来の参考に資すると共に、消防事情を広く紹介し、理解と協力を得るために編集したものです。

なお、この年報資料は原則として暦年をもってあらわし、予算に関係ある事項については、会計年度で作成し、それ以外のものについては当該表にそれぞれ記載した年月日現在をもって表します。

令和5年6月

沖永良部与論地区広域事務組合消防本部

目 次

I 総 括

1 沖永良部与論地区広域事務組合消防本部の位置と地勢	1
2 面積及び人口と世帯数	2
3 沖永良部与論地区消防組合設立の経緯	3
4 沖永良部与論地区消防組合の沿革	4
5 沖永良部与論地区広域事務組合の沿革	10

II 総 務

1 沖永良部与論地区広域事務組合消防本部機構図	18
2 沖永良部与論地区広域事務組合消防本部事務分掌	19
3 予算及び決算	22
4 消防職員の配置状況	25
5 消防職員と勤務年数と年齢	25
6 消防職員特殊資格者調べ	26
7 消防職員の消防学校等教養実施状況	27

III 予 防

1 月別町別火災発生件数	28
2 年別町別火災発生件数	28
3 時間帯別火災発生件数	28
4 風速別火災発生件数	29
5 湿度別火災発生件数	29
6 火災種別及び原因	29
7 令和4年中の火災発生一覧表	30
8 防火対象物現状及び予防査察実施件数	31
9 諸届出書の処理状況	32
10 年度別町別建築同意事務処理状況	33
11 危険物製造所等施設数	33
12 容量別屋外タンク貯蔵所数	33
13 数量別危険物製造所等の数	34
14 署・所別危険物施設許認可事務処理状況	34
15 署・所別製造所等の立入検査状況	35
16 沖永良部与論地区危険物安全協会	35
17 防火委員会の組織	36
18 防火クラブ結成状況	36

IV 警 防

1	消防救急デジタル無線システム系統図	37
2	特殊機材装備状況	38
3	消防車両状況	39
4	年別緊急電話等受理状況	40
5	消防団現勢	41
6	管内消防水利状況	41
7	気象状況	42

V 救 急

1	管内救急活動状況	43
2	署・所別月別救急出場件数	44
3	月別年別救急出場件数	45
4	年別町別救急出場件数	45
5	時間帯別救急出場件数	46
6	時間帯別救急搬送人員	46
7	年別島外搬送件数	47
8	島外搬送手段別人員	47
9	救助出動件数	48
10	町別救助出動件数	49

I 総括

全国統一防火標語

火を消して
不安を消して
つなぐ未来

1 沖永良部与論地区広域事務組合消防本部の位置と地勢

本地区は、鹿児島市から南南西537kmの洋上に浮かぶ沖永良部島と、さらに46km南南西にある与論島の2つの島からなっており、奄美群島内でも沖縄に近い位置にあり、琉球文化との接点地として民俗、習慣、芸能などが多く残されている。

両島とも比較的平坦地が多く耕地に恵まれており、主な産業は農業と観光である。温暖な気候に恵まれ四季を通じハイビスカスやブーゲンビリアなどの熱帯、亜熱帯の花々が咲き花卉類などの栽培が盛んに行われている。島の周辺は、1年を通してダイビングができるため、多くのダイバーが訪れている。近年では、春のギンガメアジトルネード冬にはザトウクジラ回遊などダイビングスポットとしても注目されている。また、鍾乳洞が有名で沖永良部島の地下には大小さまざまな鍾乳洞があり、その鍾乳洞を探検するケイビングツアーはとても人気となっている。

40km以上も離れた沖永良部島と与論島は以前から生活形態や方言が類似しており、両島民の交流も多い。近年、壮年団、婦人会、老人クラブ、青少年団のスポーツクラブ活動等の交流も多く、両島民はいたってその親交が深い。

2 面積及び人口と世帯数

区分	和泊町	知名町	与論町	合計
面積 (km ²)	40.39	53.3	20.58	114.27
令和2年国勢調査 世帯数 (戸)	2,883	2,659	2,160	7,702
令和2年国勢調査 人口 (人)	6,246	5,750	5,115	17,111
令和4年1月1日 住民基本台帳世帯数 (戸)	3,286	3,032	2,624	8,942
令和4年1月1日 住民基本台帳人口 (人)	6,319	5,727	5,141	17,187



沖永良部消防署
〒891-9201
鹿児島県大島郡知名町余多1319
TEL 0997-93-0119



与論分遣所
〒891-9301
鹿児島県大島郡与論町茶花1190
TEL 0997-97-0119

3 沖永良部与論地区消防組合設立の経緯

年 月 概 要

昭和55年度

- 2 地区内町議会総務委員の主要活動として決定
郡内総務課長会、消防主任先進地視察

昭和56年度

- 4 地区内の消防主任、消防団長と広域消防組合について検討協議
- 5 地区内議会協議会で組合設立について検討
- 6 和泊・知名両議会において、一般質問で組合設立についての考えを質す
- 11 長崎県壱岐、対馬の広域消防行政視察
地区内各消防団幹部会において広域消防について説明
- 1 地区内総務課長、財政担当による組合設立関係についての財政的検討

昭和57年度

- 4 県消防協会総会の際、地区内消防団長と消防主任の協議会を開き、設立について了承を得る。
 - 5 沖永良部地区広域消防推進協議会発足、事務局を和泊に設置
沖永良部地区広域消防推進協議会において消防団長等を参与に委託
 - 6 沖永良部地区広域消防推進協議会において組合契約、覚書、協議書の検討及び覚書協議書の交換
 - 7 奄美群島広域市町村圏協議会において、沖永良部地区広域消防組合設立決定
大島郡消防団員研修会及び操法大会時に合意、設立決定
 - 8 関係町の町長、総務課長、県消防防災課長をたずね広域消防設立について、意思決定を伝え、指導協力を要請
 - 9 各町議会協議会において組合設立について現状を説明
沖縄県久米島消防組合視察
 - 10 「政令指定希望調査票」を作成し、県のヒアリングをうける。
組合規約、事業計画、組合財政について検討し、12月議会に一部事務組合設立について提案の準備
当初計画の職員25名を27名にするよう県から指導をうける。
 - 11 政令指定をうけるため、消防庁のヒアリングをうける。
国のヒアリングの結果、職員27名を28名に訂正し再提出の指示をうける。
 - 12 関係町議会12月定例会において組合設立について決議、組合議員も選出する。
 - 1 推進協議会において、事業計画、財政計画、職員採用要領決定
組合規約の規定により関係町の町長で管理者を互選する。和泊町長が管理者に決定（ただし県知事の許可後）
 - 2 組合設立について2月3日付で知事許可をうける。許可と同時に組合規約により、管理者等が決定
管 理 者 和泊町長 武田 恵喜光
副管理者 知名町長 日吉 得藏
副管理者 与論町長 山 市郎
収 入 役 和泊町収入役 桂 忠博
- 組合議会第1回臨時議会（和泊町議会議事堂）
消防職員採用試験実施（応募者124名）
- 3 消防本部（署）庁舎建設用地地質調査

4 沖永良部与論地区消防組合の沿革

年月日 概要

昭和58年度

- 4. 2 初代消防長 辻 三郎 就任
初代消防署長 村田 辰哲 就任
初代総務課長 松下 元文 就任
- 4 消防職員26名に辞令交付（和泊、知名両町役場出向3名、新規採用23名）
- 6 県消防学校初任科（第34期）へ23名入校
- 24 消防本部（署）与論分遣所庁舎の建設着工
- 30 消防指揮広報車購入（ニッサンスカイライン）本署に配置
- 8. 29 日本消防協会から救急車（2B型）の寄贈、本署に配置
- 9. 1 初代分遣所長 平田 宗孝 就任
- 9. 6 消防指揮広報車購入（ニッサンブルーバード）分遣所へ配置
- 15 消防本部（署）、与論分遣所庁舎竣工
- 20 救急指令装置、消防無線、電話交換機工事完成
救急車（2B型ニッサンキャラバン）購入、分遣所に配置
- 21 消防自動車（水-1A型日野）2台購入（本署1台、分遣所1台配置）
- 10. 1 消防業務開始、庁舎開庁式（消防本部）
2 与論分遣所庁舎開庁式
- 11. 17 九州電波管理局による無線局検査
- 12. 16 風向、風速、雨量計等測定器設置（消防本部、分遣所）
- 2. 6 防火管理者資格取得講習会（与論中央公民館）
8 防火管理者資格取得講習会（和泊町研修センター）
10 救急車（2B型ニッサンキャラバン）1台購入本署に配置
16 急患のヘリコプターによる搬送依頼のため沖縄自衛隊他関係機関訪問
- 3. 21 査察車（ダイハツミラ）1台購入、本署に配置

昭和59年度

- 5. 9～12 組合議会、組合運営について先進地視察（熊本県菊池郡）
- 7. 1 消防本部、分遣所冷房設備完成
16 ロープ渡過訓練用ネット工事完成
- 8. 5・6 防火管理者資格取得講習会（本署・受講者66名）
23・24 防火管理者資格取得講習会（分遣所・受講者58名）
24 福山医院福山医師による救急講習会（本署）
26 消防ポンプ自動車（BD-1型ニッサンサファリーウインチ3.5トン付き）
1台購入本署に配置
- 10. 1 業務開始、庁舎開庁式（消防本部、分遣所）
- 10. 12 久米島消防組合視察（6名）
1. 6 消防団出初式（和泊町、知名町、与論町）署員参加
- 13・14 久米島消防組合職員一行視察の為来署
- 3. 31 初代総務課長 松下 元文 退任

昭和60年度

- 4. 1 2代総務課長 中田 善勲 就任
辞令交付式（新規採用3名、出向職員2名）、消防定数31名（分遣所9名）

管理者等交替（任期2年）

管理者	知名町長	日吉	得藏
副管理者	和泊町長	武田	恵喜光
副管理者	与論町長	川畑	浩一
収入役	知名町収入役	東	恵二美

- 18 春季鹿児島県消防署長会開催（消防本部）
- 6. 3 副管理者 武田 恵喜光（和泊町長）退任
- 7. 15 副管理者 泉 貞吉（和泊町長）就任
- 8. 1 危険物安全協会設立、防火委員会設置
- 8 与論分遣所擁壁工事完成
- 9. 9 朝戸医院朝戸医師による救急講習会（本署）
- 25 与論町立診療所松尾医師による救急講習会（分遣所）
- 26・27 防火管理者資格習得講習会（本署・受講者17名）
- 10. 26 沖永良部守る会第1回スポーツ大会（警察署、自衛隊、消防署）
- 28・29 防火管理者資格取得講習会（分遣所・受講者22名）
- 12. 5 消防本部訓練場及び照明施設完成
- 1. 6 消防出初式協力（3町消防団）
- 2. 3 沖縄県消防行政視察（久米島、自衛隊、県立中部病院）
- 22 宮崎県西都市郡議会議長会一行視察のため来庁（6名）
- 3. 4 久米島消防組合議会議員団視察のため来庁
- 28 鹿児島県消防防災課長来庁
- 31 初代消防長 辻 三郎 退任
- 初代消防署長 村田 辰哲 退任

昭和61年度

- 4. 1 2代消防長 村田 辰哲 就任
- 2代消防署長 東 忠文 就任（和泊町役場）
- 4週5休制実施
- 10 分遣所訓練場表層工事完成
- 5. 25 消防本部立体訓練施設取付工事完成
- 7. 1 職員新規採用1名、職員定数32名
- 9. 7 土持内科土持医師による救急講習会（本署）
- 22 分遣所敷地整備工事完成
- 10. 1 業務開始3周年記念式典（消防本部、分遣所で実施）
- 16 熊毛地区消防組合設立準備委員会一行来庁（分遣所）
- 1. 16 熊本県上球磨消防組合正副組合長来庁

昭和62年度

- 4. 1 管理者等交替（任期2年）
- 管理者 和泊町長 泉 貞吉
- 副管理者 知名町長 日吉 得藏
- 副管理者 与論町長 福 富雄
- 収入役 和泊町収入役 桂 忠博
- 8. 30 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（与論町）

- 9. 9 本部医院本部医師による救急講習会（本署）
与論町立診療所松尾医師による救急講習会（分遣所）
- 12. 8 消防設備講習会開催（本署）
10 " （分遣所）
- 19 沖永良部守る会第3回親善スポーツ大会（警察、自衛隊、消防署）
- 3. 31 2代総務課長 中田 善勲 退任

昭和63年度

- 4. 1 3代総務課長 橋口 健誠 就任
- 7. 1 4週6休制試行
- 8. 16 収入役 桂 忠博（和泊町収入役）退任
- 9. 9 収入役 山下 忠弘（和泊町収入役）就任
- 11 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（和泊町）
- 10. 1 業務開始5周年記念式典（消防本部、分遣所）
- 22・23 防火管理者資格取得講習会（本署）
- 3. 31 2代消防長 村田 辰哲 退任
2代消防署長 東 忠文 退任
3代総務課長 橋口 健誠 退任

平成元年度

- 4. 1 3代消防長 東 忠文 就任
3代消防署長 泉 内村 就任（知名町役場）
4代総務課長 伊井 清勝 就任
管理者等交替（任期2年）
管 理 者 知名町長 日吉 得藏
副管理者 和泊町長 泉 貞吉
副管理者 与論町長 福 富雄
収 入 役 知名町収入役 東 恵二美
- 9. 14 大蔵医院大蔵医師による救急講習会（本署）
16 与論町立診療所古川医師による救急講習会（分遣所）
26 議会行政視察研修（福岡県南消防組合）
30 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（知名町）
- 10. 1 あなたの応急手当冊子刊行（管内全世界配布）
- 16・17 秋季鹿児島県消防署長会総会開催（与論町）
- 12. 5 与論町消防団車庫 与論分遣所敷地内完成61㎡
1. 6 3町消防団出初式協力
平成元年大島支部定例表彰勤続章（15年）平田 宗孝、福留 智喜 受章
- 1. 30～2. 2 先進地視察長崎県長崎市（4名）

平成2年度

- 4. 1 職員新規採用1名 職員定数33名
- 8. 10 防災資機材交付式（知名町婦人防火クラブ）
- 9. 6 与論町立診療所古川医師による救急講習会（分遣所）
- 10 与論分遣所庁舎庭舗装工事完成（1,350㎡）
- 22 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（和泊町）
- 3. 31 出向職員1名組織町（和泊町）へ

- 8. 24 救急車（日本消防協会寄贈）本署に配置
- 9. 19・20 和泊町、知名町消防団新入団員研修
 - 22 鼓笛セット、日本消防協会から和泊幼稚園に寄贈（和歌山市）
- 10. 1 4代消防署長 藤井 良光 就任
- 6・7 九州電気通信監理局定期検査（本署・分遣所）
- 12. 10 第1回消防防災・音の祭典（知名町民体育館）
- 1. 20 救助工作車購入、本署に配置

平成7年度

- 4. 1 管理者等交替（任期2年）

管 理 者	和泊町長	泉	貞吉
副管理者	知名町長	日吉	得藏
副管理者	与論町長	平田	敏秀
収 入 役	和泊町収入役	松下	元文
- 20・21 県下消防本部署長会（和泊町）
- 5. 25 県総合防災訓練参加4名（名瀬市）
- 7. 3・4 救急救命士 山崎 修氏による救急講習（本署、分遣所）
 - 14 消防総合計画審査会（消防本部）
- 8. 29・30 防火管理者資格取得講習会 35名受講（本署）
- 10. 12 消防総合計画臨時議会承認
- 1. 27 第2回消防防災フェスティバル（和泊町民体育館）
- 3. 1 補充職員1名採用（本署）
 - 19 沖縄中部徳洲会病院 島袋 洋 医師による救急講習会（本署）

平成8年度

- 4. 1 与論町との消防職員の人事交流（1名）
- 7. 24 大島支部消防操法大会（知名町）
- 12. 3 教育行政全般について講話 知名町教育長 田中 和夫 先生
- 1. 26 第3回消防防災・音の祭典（知名町民体育館）
- 3. 24 救急車購入、分遣所に配置
- 3. 31 4代消防長 中瀬 勝彦 退任
 - 6代総務課長 山下 堅四郎 退任

平成9年度

- 4. 1 和泊町との人事交流（1名）
 - 5代消防長 橋口 健誠 就任
 - 7代総務課長 鼎 吉博 就任
- 管理者交替（任期2年）

管 理 者	知名町長	日吉	得藏
副管理者	和泊町長	泉	貞吉
副管理者	与論町長	平田	敏秀
収 入 役	知名町収入役	東	恵二美
- 8. 29 水槽付消防ポンプ車（日本損害保険協会寄贈）本署に配置
 - 資機材車 スバルヴィヴィオ（日本消防協会寄贈）本署に配置
- 10. 22～24 先進地行政視察（福岡県）管理者他15名

- 12. 20 管理者 日吉 得藏 (知名町長) 退任
- 12. 22 管理者 平安 正盛 (知名町長) 就任
- 1. 7 収入役 東 恵二美 (知名町収入役) 退任
- 9 救助タンク車購入、分遣所に配置
- 24 第4回消防防災・音の祭典 (和泊町民体育館)

平成10年度

- 4. 1 知名町との人事交流 (1名)
補充職員1名採用 (本署)
収入役 知名町収入役 朝戸 武勝 就任
- 7. 22 県議会常任委員会 (総務警察) 行政視察
- 11. 26 救急車購入、本署に配置
- 1. 23 第5回消防防災・音の祭典 (知名町民体育館)

平成11年度

- 4. 1 管理者等交替 (任期2年)

管 理 者	和泊町長	泉 貞吉
副管理者	知名町長	平安 正盛
副管理者	与論町長	平田 敏秀
収 入 役	和泊町収入役	松下 元文
- 4. 8 鹿児島県消防長会春季総会 (知名町) 消防職員意見発表会



職場体験学習

5 沖永良部与論地区広域事務組合の沿革

年月日 概要

平成11年度

- 6. 1 沖永良部与論地区広域事務組合へ名称を変更
- 12 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（知名町）
- 9. 23 副管理者 平田 敏秀（与論町長）退任
副管理者 南 政吾（与論町長）就任
- 3. 17 山之内製薬株式会社より救急車（2 B型）寄贈 与論分遣所配置
- 31 5代消防長 橋口 健誠 退任

平成12年度

- 4. 1 6代消防長 鼎 吉博 就任
- 5. 1 補充職員1名採用、本署配置
- 6. 10 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（与論町）
- 11. 9 福島県双葉広域市町村圏組合、消防厚生委員一行行政視察来庁
- 2. 6 議会行政視察（日置広域連合、祁答院地区消防組合）

平成13年度

- 4. 1 管理者等交替（任期2年）
管 理 者 知名町長 平安 正盛
副管理者 和泊町長 泉 貞吉
副管理者 与論町長 南 政吾
収 入 役 知名町収入役 朝戸 武勝
煙火の消費に関する事務開始（県より移譲）
- 7. 22 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（和泊町）
- 11. 21 与論分遣所指令車更新（トヨタ ライトエース）
- 2. 15 通信指令施設等検討委員会行政視察（徳之島地区消防組合）

平成14年度

- 4. 1 和泊町との人事交流（1名）
補充職員1名採用
- 6. 22 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（知名町）
- 10. 7 本部庁舎増改築工事着工
- 8 分遣所庁舎増改築工事着工
- 3. 31 本部、分遣所庁舎増改築工事竣工
- 6代消防長 鼎 吉博 退任
- 8代総務課長 東 裕一 退任
- 知名町との人事交流（1名）

平成15年度

- 4. 1 7代消防長 東 裕一 就任
- 9代総務課長 有川 董温 就任
- 知名町との人事交流（1名）
- 補充職員1名採用（本署） 職員定数37名
- 管理者等交替（任期2年）
管 理 者 和泊町長 泉 貞吉
副管理者 知名町長 平安 正盛

- 副管理者 与論町長 南 政吾
 収入役 和泊町収入役 松下 元文
5. 2 本部、分遣所庁舎増改築落成事業
 6. 7 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（与論町）
 10. 17 開庁20周年記念事業

平成16年度

4. 1 与論町との人事交流（1名）
 補充職員1名採用（本署）
7. 3 第36回大島支部消防操法大会（与論町）
 24 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（和泊町）
9. 14 第7期組合議員（9名、任期：H20.9.30）
 議長 今井 吉男 副議長 徳田 隆夫
 議員 豊枝 敏勝（監査）、谷山 健一郎、山下 幸秀
 元栄 勇、森山 進、本畑 敏雄、供利 泰伸
12. 9 監査委員に徳留 健一氏就任（識見）

平成17年度

4. 1 管理者等交替（任期2年）
 管理者 知名町長 平安 正盛
 副管理者 和泊町長 泉 貞吉
 副管理者 与論町長 南 政吾
 収入役 知名町収入役 朝戸 武勝
6. 26 副管理者 泉 貞吉（和泊町長）退任
 7. 2 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（知名町）
 7. 14 副管理者 伊地知 実利（和泊町長）就任
 3. 31 9代総務課長 有川 董温 退任

平成18年度

4. 1 10代総務課長 中田 起則 就任
 6. 10 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（与論町）
 7. 15 甲種防火管理者講習2日間（本署）
 3. 31 職員退職1名（分遣所）

平成19年度

4. 1 和泊町との職員人事交流（1名）
 補充職員2名採用（本署・分遣所）
 管理者等交替（任期2年）
 管理者 和泊町長 伊地知 実利
 副管理者 知名町長 平安 正盛
 副管理者 与論町長 南 政吾
 会計管理者 和泊町会計管理者 菅村 寛仁
7. 20 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（和泊町）
 8. 29 甲種防火管理者講習2日間（分遣所）
 3. 31 初代分遣所長 平田 宗孝 退任
 職員勸奨退職 2名（本署・分遣所）

平成20年度

- 4. 1 2代分遣所長 西田 健一 就任
補充職員2名採用（本署・分遣所）
- 5. 11 和泊町、知名町消防団新入団員研修
31 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（知名町）
- 9. 14 第8期組合議員（9名、任期H24. 9. 30）
議長 宮田 裕雄 副議長 本畑 敏雄
議員 泉 秀樹、平 勝美、河田 兼彦（監査）
松本 道芳、今井 吉男、林 隆寿、喜山 康三
- 19 救急隊員研修会（本署）
- 10. 18 甲種防火管理者講習2日間（本署）
- 1. 15 監査委員に上原 清氏就任（識見）
- 3. 31 7代消防長 東 裕一 退任
10代総務課長 中田 起則 退任
職員退職（定年2名、出向1名）

平成21年度

- 4. 1 8代消防長 東 哲次 就任
11代総務課長 町田 輝仁 就任
知名町との人事交流（1名）
職員採用（補充1名、出向2名）
管理者等交替（任期2年）
管 理 者 知名町長 平安 正盛
副管理者 和泊町長 伊地知 実利
副管理者 与論町長 南 政吾
会計管理者 知名町会計管理者 西田 盛起
- 6. 20 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（与論町）
27 朝戸医師による定期教養（本署）
- 7. 1 甲種防火管理者講習2日間（分遣所）
- 8. 23 和泊町、知名町消防団新入団員研修
- 3. 31 11代総務課長 町田 輝仁 退任
職員退職（定年1名）

平成22年度

- 4. 1 12代総務課長 沖田 久 就任
職員採用（補充1名）
- 5. 10 本署に高規格救急車（トヨタ）配置
- 7. 10 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（和泊町）
- 7. 22 定期教養、デジタル無線勉強会（NEC）
- 8. 22 和泊町、知名町消防団新入団員研修
- 10. 21 甲種防火管理者講習2日間（本署）
- 2. 28 職員退職（1名）
- 3. 31 職員退職（定年1名）
4代消防署長 藤井 良光 退任

平成23年度

4. 1 5代消防署長 森 忠明 就任
職員採用 補充1名、増員1名（本署） 職員定数38名
管理者等交替（任期2年）
- | | | | |
|-------|----------|-----|----|
| 管理者 | 和泊町長 | 伊地知 | 実利 |
| 副管理者 | 知名町長 | 平安 | 正盛 |
| 副管理者 | 与論町長 | 南 | 政吾 |
| 会計管理者 | 和泊町会計管理者 | 白川 | 秀一 |
6. 1 職員採用（補充1名）
25 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（与論町）
7. 26 甲種防火管理者講習2日間（分遣所）
10. 7 供利 泰伸 議員 就任（辞職補充）
23 和泊町、知名町消防団新入団員研修
3. 31 8代消防長 東 哲次 退任

平成24年度

4. 1 9代消防長 西田 實 就任
6. 24 大島支部消防操法大会（和泊町）
30 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（与論町）
10. 2 甲種防火管理者講習2日間（本署）
9. 14 第9期組合議員（9名、任期 H28. 9. 13）
議長 平 秀徳 副議員 供利 泰伸
議員 名間武忠、喜山康三、児玉実隆、伊集院徳二（監査～H27. 11）
森山 進、林 敏治、平 勝美（監査 H27. 12～）
1. 1 識見監査委員 西 直實（任期 H28. 12. 31）
1. 18 与論分遣所に高規格救急車（トヨタ）配備
3. 31 2代分遣所長 西田 健一 退任
職員退職（定年1名）

平成25年度

4. 1 3代分遣所長 伊東 永地 就任
職員採用（補充1名）
管理者等交替（任期2年）
- | | | | |
|-------|----------|-----|----|
| 管理者 | 知名町長 | 平安 | 正盛 |
| 副管理者 | 和泊町長 | 伊地知 | 実利 |
| 副管理者 | 与論町長 | 南 | 政吾 |
| 会計管理者 | 知名町会計管理者 | 井原 | 米吉 |
7. 6 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（和泊町）
10. 26 組合発足30周年記念式典
11. 26 九州ブロック緊急消防援助隊合同訓練隊員3名派遣（沖縄県）
2. 22 本署、水槽付消防ポンプ自動車更新（CAFS導入）
3. 31 職員退職（1名）

平成26年度

7. 1 職員採用（補充2名）
6 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（与論町）

- 7. 6 和泊町、知名町消防団新入団員研修
- 11. 22 甲種防火管理者講習 2 日間（本署）
- 3. 1 消防救急デジタル無線及び通信指令設備完成、運用開始
- 31 9 代消防長 西田 實 退任
- 12 代総務課長 沖田 久 退任
- 職員退職（3 名）

平成27年度

- 4. 1 10 代消防長 森 忠明 就任
- 6 代消防署長 坂井 繁克 就任
- 13 代総務課長 池田 哲勇 就任
- 職員採用（補充 1 名）
- 管理者等交代（任期 2 年）

管 理 者	和泊町長	伊地知 実利
副管理者	知名町長	平安 正盛
副管理者	与論町長	南 政吾
会計管理者	和泊町会計管理者	白川 秀一
- 6. 27 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（知名町）
沖永良部与論地区危険物安全協会30周年記念式典・祝賀会
- 7. 1 職員採用（補充 1 名）
- 5 和泊町、知名町消防団新入団員研修
- 27 甲種防火管理者講習 2 日間（分遣所）
- 9. 24 副管理者 南 政吾（与論町）退任
- 25 副管理者 山 元宗（与論町）就任
- 10. 15 和泊町女性消防団 全国女性消防操法大会出場（横浜市）
- 22 第33回県下消防組合消防本部庶務担当者会議（知名町）
- 11. 19 鹿児島県消防署長会 秋季総会（知名町）
- 12. 24 監査委員に平 勝美氏就任（議選）
- 2. 25 指令車更新（ニッサン X-T R A I L）
- 3. 31 職員退職（2 名）

平成28年度

- 4. 1 職員採用（補充 2 名）
- 6. 19 大島支部消防操法大会（徳之島町）
- 7. 2 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（和泊町）
- 24 和泊町、知名町消防団新入団員研修
- 8. 19 甲種防火管理者講習 2 日間（本署）
- 9. 12 奄美海上保安部と消防に関する業務協定・水難事故の救助に関する覚書の締結調印式
- 9. 14 第10期組合議員（9 名、任期 H32. 9. 13）
議長 和 正巳 副議長 沖野一雄
- 4. 1 議員 東 弘明、野口靖夫、今井吉男、桂 弘一
林 敏治、西 文男（監査）、外山利章
- 1. 1 識見監査委員 池野 豊（任期 H32. 12. 31）
- 12. 27 奄美ドクターヘリ運航開始

- 3. 31 10代消防長 森 忠明 退任
3代分遣所長 伊東 永地 退任
職員退職（2名）

平成29年度

- 4. 1 11代消防長 池田 哲勇 就任
7代消防署長 先間 隆夫 就任
4代分遣所長 若松 寿久 就任
14代総務課長 通村 隆彦 就任
職員採用（補充3名、増員3名）職員定数41名
管理者等交替（任期2年）

管 理 者	知名町長	平安	正盛
副管理者	和泊町長	伊地知	実利
副管理者	与論町長	山	元宗
会計管理者	知名町会計管理者	安田	末広
- 5. 10 上級救急救命講習（本署）
- 6. 25 和泊町町長選挙 伊地知 実利 再選
- 7. 1 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（知名町）
2 和泊町、知名町消防団新入団員研修
- 8. 24 組合議会第1回臨時会
27 甲種防火管理者講習2日間（分遣所）
- 11. 16～18 行幸啓
- 12. 15 組合議会第2回定例会
21 知名町町長選挙に伴う管理者交替
管理者 知名町長 今井 力夫
- 2. 19 南西コンクリート工業株式会社、沖永良部生コンクリート株式会社、
沖永良部建設業協会との災害発生時における消防活動応援協定書調印式
- 3. 7 自治体消防70周年記念式典
19 組合議会第1回定例会
31 職員退職（3名）

平成30年度

- 4. 1 8代消防署長 森 隼人 就任
会計管理者 知名町会計管理者 大山 幹雄
職員採用（補充2名）
- 5. 1 和泊町、知名町消防団新入団員研修
- 6. 24 大島支部消防操法大会（大和村）
- 8. 26 消防団員基礎研修教育
- 8. 30・31 甲種防火管理者講習2日間（本署）
- 11. 11 緊急消防援助隊訓練参加
- 11. 13 組合議会第一回臨時会
- 12. 21 組合議会第二回定例会
- 3. 25 組合議会第一回定例会

3. 31 4代分遣所長 若松 寿久 退任

令和元年度（平成31年度）

4. 1 5代分遣所長 土持 忠弘 就任
管理者等交替（任期2年）

管理者	和泊町長	伊地知	実利
副管理者	知名町長	今井	力夫
副管理者	与論町長	山	元宗
会計管理者	和泊町会計管理者	永山	美智代

職員採用（補充1名）

7. 6 沖永良部与論地区危険物安全協会総会（和泊町）

7. 7 和泊町・知名町消防団新入団員研修

7. 26 組合議会第一回臨時会

7. 27・28 甲種防火管理者講習2日間（分遣所）

11. 9・10 緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（宮崎県）救急隊1隊参加

12. 20 組合議会第二回定例会

3. 24 組合議会第一回定例会

3. 31 5代分遣所長 土持 忠弘 退任

令和2年度

4. 1 6代分遣所長 本 哲文（乙の部隊長兼務）就任
職員採用（補充4名）

8. 20・21 甲種防火管理者講習2日間（本署）

9. 14 第11期組合議員（9名、任期 R6. 9. 13）

議長 西 文男 副議長 喜山康三

議員 野口靖夫、児玉実隆（監査）、桂 弘一、池田正一
南 有隆、新山直樹、奥山雅貴

1. 1 識見監査委員 池野 豊（任期 R6. 12. 31）

3. 31 8代消防署長 森 隼人 退任

令和3年度

4. 1 9代消防署長 白石 昭弘 就任
職員採用（補充1名）

管理者等交替（任期2年）

管理者	知名町長	今井	力夫
副管理者	和泊町長	伊地知	実利（～R3. 7. 13）
副管理者	与論町長	山	元宗
会計管理者	知名町会計管理者	井上	修吉

7. 13 副管理者 和泊町長 前 登志朗 就任

2. 22 本署救助工作車更新

3. 31 11代消防長 池田 哲勇 退任

令和4年度

4. 1 12代消防長 白石 昭弘 就任
10代消防署長 平山 大樹 就任

- 8. 9 組合議会(与論町)
- 8. 18・19 甲種防火管理者講習 2 日間(本署)
甲種防火管理者講習 2 日間(分遣所)
- 9. 27 第 2 回臨時会
- 10. 16 和泊町、知名町消防団新入団員研修
- 11. 16～18 沖永良部与論地区広域事務組合違反是正研修会
講師 鹿児島県違反是正支援アドバイザー
- 11. 26・27 緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練(沖縄県) 救急隊 1 隊参加
- 12. 20 第 2 回定例会
- 1. 17 第 1 回定例議会
- 3. 17 救急車寄贈(分遣所)
- 3. 20 第 2 回組合議会
- 3. 31 14代総務課長 通村 隆彦 退任



署内見学

Ⅱ 總 務

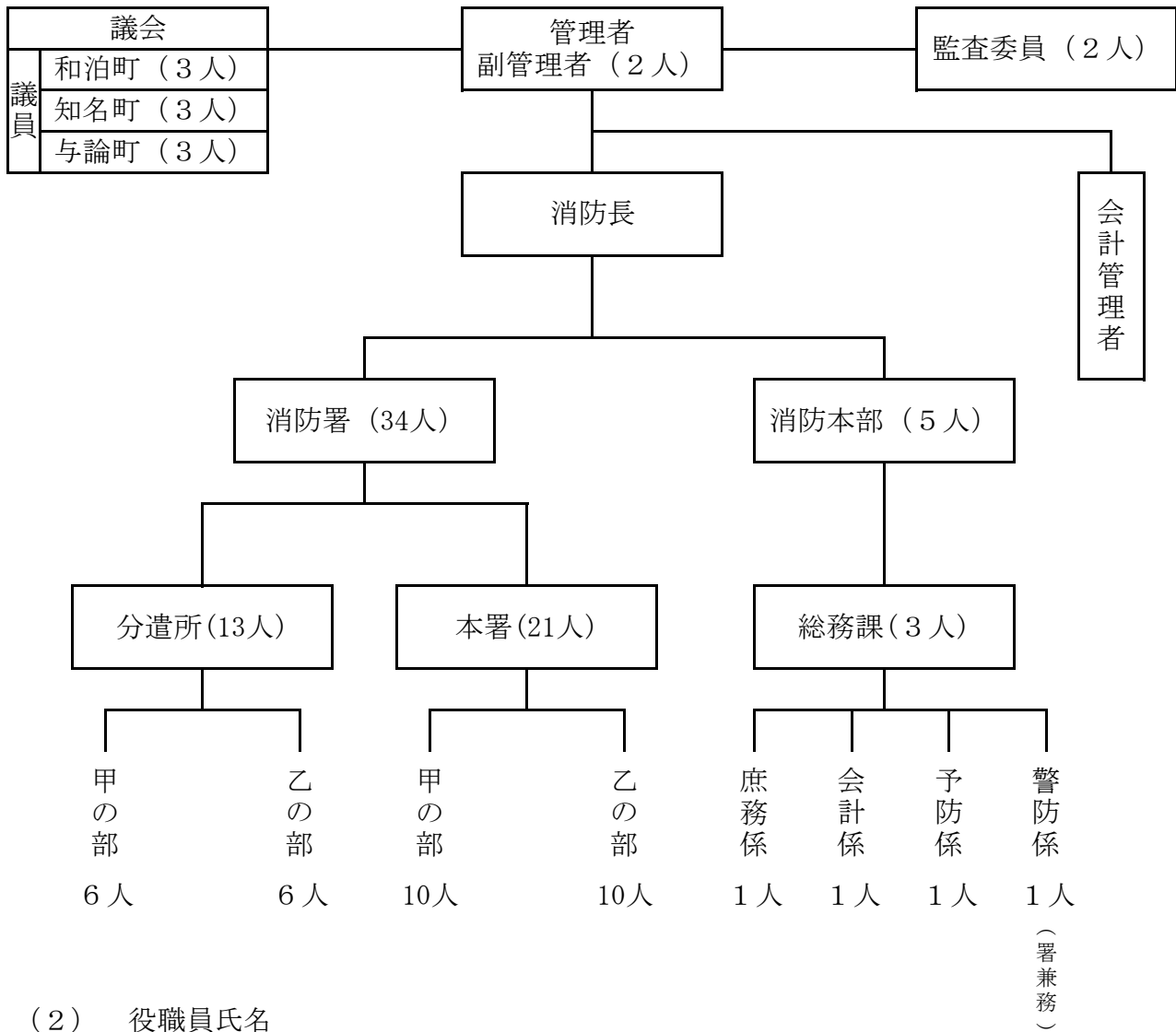


緊急消防援助隊訓練

1 沖永良部与論地区広域事務組合消防本部機構図

(令和5年4月1日現在)

(1) 組織図



(2) 役職員氏名

職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名
管理者	前 登志朗	議員	児玉 実隆	識見 監査委員	安田 末広
副管理者	今井 力夫	〃	桂 弘一	議選 監査委員	児玉 実隆
〃	山 元宗	〃	池田 正一	消防長	白石 昭弘
会計管理者	先山 直喜	〃	南 有隆	総務課長	平山 大樹
議長	西 文男	〃	新山 直樹	消防署長	鍋田 剛志
副議長	喜山 康三	〃	奥山 雅貴	分遣所長	本 哲文
議員	沖野 一雄				

2 沖永良部与論地区広域事務組合消防本部事務分掌

(ア) 消防本部

総務課

(庶務係)

- (1) 組合事務の企画並びに総合調整に関する事。
- (2) 公印に関する事。
- (3) 文書の收受、発送に関する事。
- (4) 消防統計及び広報に関する事。
- (5) 条例、規則等の制定及び改廃に関する事。
- (6) 組合議会に関する事。
- (7) 職員の服務、規律、研修及び教養に関する事。
- (8) 職員の公務災害及び福利厚生に関する事。
- (9) 職員の任免、分限及び賞罰その他身分に関する事。
- (10) 職員の給与及び退職手当等に関する事。
- (11) 公有財産の維持管理に関する事。
- (12) 予算及び決算に関する事。
- (13) 儀式及び表彰に関する事。
- (14) その他各係に属しない事。

(会計係)

- (1) 現金の出納保管に関する事。
- (2) 支出負担行為の確認に関する事。
- (3) 決算に関する事。
- (4) 物品の購入及び出納保管に関する事。
- (5) 経理及び監査事務に関する事。
- (6) その他会計管理者の権限に関する事。



知名町産業フェア

(予防係)

- (1) 火災予防に関する事。
- (2) 危険物及び指定可燃物の規制に関する事。
- (3) 火災の原因に関する事。
- (4) 火災報告及び統計に関する事。
- (5) 罹災証明等に関する事。
- (6) 予防査察並びに防火管理者に関する事。
- (7) 予防違反対象物の処理に関する事。
- (8) 建設確認の同意に関する事。
- (9) その他予防係の分掌に属する事。

(警防係)

- (1) 警防計画及び実施に関する事。
- (2) 消防演習及び消防隊の訓練に関する事。
- (3) 消防地理及び防火水利に関する事。
- (4) 消防気象及び関係警報等に関する事。
- (5) 消防通信に関する事。
- (6) 消防相互の応援に関する事。
- (7) 救急及び災害(火災を除く。)の報告並びに統計に関する事。
- (8) 消防機械器具の維持管理に関する事。
- (9) 消防用燃料に関する事。
- (10) 関係機関の教養に関する事。
- (11) その他警防係の分掌に属する事。



緊急脱出訓練

(イ) 消防署（分遣所）

- (1) 文書の収受及び処理発送に関する事。
- (2) 庁舎の維持管理に属する事。
- (3) 物品の出納及び保管に関する事。
- (4) 機械器具の点検整備及び管理記録に関する事。
- (5) 警防計画と訓練、火災等の警戒、防ぎよ活動に関する事。
- (6) 地理、水利等の調査及び点検に関する事。
- (7) 各種の気象及び情報等に関する事。
- (8) 救急業務に関する事。
- (9) 防火対象物に関する事。
- (10) 各種危険物・指定可燃物の規制及び調査、指導に関する事。
- (11) 火災の原因調査及び火災・救急等の報告並びに統計に関する事。
- (12) 火災予防の広報及び査察等に関する事。
- (13) 家庭防火班、少年消防クラブ等の育成に関する事。
- (14) 建築確認の同意と指導に関する事。
- (15) 消防団との相互連けい等に関する事。
- (16) その他署（所）の業務に属する事。



発会式

3 予算及び決算

(1) 歳入

(単位：千円)

区 分		年 度				
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
款別歳入額	1 分担金及び負担金	376,914	368,258	461,477	493,053	406,498
	(うち消防費)	332,235	314,104	403,794	428,394	342,800
	2 使用料及び手数料	378	872	709	351	227
	(うち消防費)	378	872	709	351	227
	3 国県支出金	48	64	7109	8,143	8,258
	(うち消防費)	0	0	7029	8,079	8,170
	4 財産運用収入	949	656	652	621	630
	(うち消防費)	649	656	652	621	630
	5 繰越金	62	24,905	1,223	4,824	5,662
	(うち消防費)	39	24,878	1,223	4,800	5,637
	6 諸収入	120	6,454	151	418	1,929
	(うち消防費)	103	6,432	134	399	1,901
	合 計	378,471	401,209	471,321	507,410	423,204
	(うち消防費)	333,404	346,942	413,541	442,644	359,365
各町負担金	和泊町	135,846	132,885	163,049	170,448	140,601
	知名町	129,745	126,722	157,515	167,031	137,935
	与論町	111,323	108,651	140,913	155,574	127,962
	合 計	376,914	368,258	461,477	493,053	406,498

(2) 歳出

(単位：千円)

年 度 区 分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	
款別歳出額	議会費	377	0.1	346	0.1	395	0.1	596	0.1	416	0.1
	総務費	296,200	83.8	333,411	83.4	396,074	84.9	423,788	84.5	349,447	82.6
	介護 保険費	49,399	14.0	58,938	14.7	62,738	13.4	70,074	14.0	65,978	15.6
	公債費	7,290	2.1	7,291	1.8	7,290	1.6	7,290	1.5	7,291	1.7
	合 計	353,266	100.0	399,986	100.0	466,497	100.0	501,748	100.0	423,132	100.0
性質別歳出額	人件費	279,775	79.2	290,850	72.7	308,914	66.2	317,316	63.2	324,557	76.7
	(うち消防費)	235,198	84.1	242,711	83.4	248,780	80.5	250,311	78.9	256,459	79.0
	物件費	55,801	15.8	88,139	22.0	49,801	10.7	54,793	10.9	51,175	12.1
	(うち消防費)	33,800	60.6	58,967	66.9	28,833	57.9	29,645	54.1	31,524	61.6
	維持 補修費	1620	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	(うち消防費)	1620	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	扶助費	5,080	1.4	4,770	1.2	4,975	1.1	5,335	1.1	5,940	1.4
	(うち消防費)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	補助費	3,010	0.9	8,249	2.1	3,474	0.7	2,603	0.5	15,315	3.6
	(うち消防費)	2,542	84.5	7,795	94.5	2,995	86.2	2,123	81.6	14,837	96.9
	公債費	7,290	2.1	7,291	1.8	7,290	1.6	7,290	1.5	7,291	1.7
	(うち消防費)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	積立金	690	0.2	687	0.2	688	0.1	672	0.1	673	0.2
	(うち消防費)	40	5.8	40	5.8	40	5.8	40	6.0	40	5.9
	普通 建設費	0	0.0	0	0.0	91,355	0.0	113,739	0.0	18,181	0.0
	(うち消防費)	0	0.0	0	0.0	91,355	0.0	113,739	0.0	18,181	0.0
	合 計	353,266	100.0	399,986	100.0	466,497	100.0	501,748	100.0	423,132	100.0
	(うち消防費)	273,200	77.3	309,513	77.4	372,003	79.7	395,858	78.9	321,041	75.9

(3) 一般会計と消防費負担金の割合 (予算)

(単位：千円)

町 別	年度	一般会計A	消防費負担金B	消防費基準 財政需要額 C	割 合	
					B/A	B/C
和泊町	5	6,350,000	117,778	170,235	1.9	69.2
	4	6,300,000	112,072	162,010	1.8	69.2
	3	6,438,981	116,038	141,200	1.8	82.2
	2	6,195,254	117,619	140,109	1.9	83.9
	元	6,440,555	117,352	140,798	1.8	83.3
知名町	5	8,203,500	116,124	167,302	1.4	69.4
	4	7,238,700	110,488	158,781	1.5	69.6
	3	7,051,672	112,469	135,136	1.6	83.2
	2	5,935,500	113,963	134,029	1.9	85.0
	元	5,913,600	112,294	134,730	1.9	83.3
与論町	5	4,879,802	108,898	151,237	2.2	72.0
	4	4,831,622	103,643	144,823	2.1	71.6
	3	4,359,277	101,033	115,699	2.3	87.3
	2	4,458,240	102,224	114,503	2.3	89.3
	元	5,037,854	96,076	115,271	1.9	83.3
合 計	5	19,433,302	342,800	488,774	1.8	70.1
	4	18,370,322	326,203	465,614	1.8	70.1
	3	17,849,930	329,540	392,035	1.8	84.1
	2	16,588,994	333,806	388,641	2.0	85.9
	元	17,392,009	325,722	390,799	1.9	83.3

※割合は、小数点第2位以下は四捨五入してあります。

4 消防職員の配置状況（令和5年4月1日現在）

階級 所属別	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
本部	消防長	1※					1
	総務課長		1※				1
	総務課長補佐			1※			1
	会計係				1※		1
	予防係			1※			1
	警防係			1※			1
本署		1※	1	6	6	7	21
分遣所		1※	2	4	5	1	13
合計	1	3	6	11	11	8	40

※印は日勤、他は隔日勤務、（）は兼務

5 消防職員の勤務年数と年齢（令和5年4月1日現在）

階級 年数・年齢	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
3年未満						1	1
3年以上5年未満					1	6	7
5年以上10年未満					10	1	11
10年以上15年未満				6			6
15年以上	1	3	6	5			15
平均勤務年数	40.0	27.3	23.6	14	6.5	3.3	19.1
総数	1	3	6	11	11	8	40
20歳未満							0
20歳以上25歳未満						6	6
25歳以上30歳未満					8	2	10
30歳以上35歳未満				4	3		7
35歳以上40歳未満			1	6			7
40歳以上45歳未満			2	1			3
45歳以上50歳未満		1	2				3
50歳以上55歳未満		2	1				3
55歳以上	1						1
平均年齢	59	49.6	45	36.2	28.7	23.8	40.4

6 消防職員特殊資格者調べ（令和5年4月1日現在）

種 別		階級別		司	司	司	士	副	消	合
		令	令	令	長	長	士	士	防	計
		長	令	補	長	長	士	士	士	計
自動車運転	大 型	1	3	6	6	5	1	22		
	中 型				5	6	5	16		
	普 通	1	3	6	11	11	8	40		
	大型特殊	1			1	2	1	5		
	自動二輪	1		2	3	5	2	13		
	けん引				1	2		3		
陸上特殊無線技士		第2級	1		1		1	3		
		第3級		2	6	6	3	17		
アマチュア無線技士		1		1	1			3		
海上特殊無線技士					1			1		
小型船舶操縦士		1級				2	1	3		
		2級	1		2	1		4		
		特殊	1	1	4	1	1		8	
危険物取扱者	乙種4類	1	3	5	8	7	2	26		
消防設備士	甲種4類	1						1		
	乙種6種	1		1	2	2	1	7		
潜水士						1	1	2		
2級D I E S E L自動車整備士				1		1		2		
安全衛生推進者					2			2		
視聴覚取扱者		1	1					2		
農業改良普及員					1			1		
防災士					1			1		
第2種消防設備点検資格者				1				1		
技能講習	小型移動式クレーン運転	1	2	5	7	1		16		
	ガス溶接技能取扱者		1		2	1		4		
	アーク溶接技能取扱者			1		1		2		
	玉掛け	1	2	4	7	1		15		
	車両系建設機械運転				1			1		
	小型車両系建設機械運転			2	3			5		
	煙火打上			2		1		3		
	チェンソー特別講習	1		1	1			3		
	フルハーネス	1	3	6	11	11	8	40		

7 消防職員の消防学校等教養実施状況(令和5年4月1日現在)

		消 防 長	消 防 令	消 防 補	消 防 長	消 防 長	消 防 士	合 計
消防大学校	新任消防長科							
	上級幹部科							
	警防科			1				1
	予防科							
	火災調査科							
県消防学校	中級幹部科		2	2				4
	初級幹部科	1	3	2				6
	初任科	1	3	6	11	11	8	40
	救急科		3	6	8	7	4	28
	無線科	1	2	4				7
	予防科(課程)	1						1
	予防査察科	1	3	6	8	2		20
	火災調査科	1	3	6	10	1		21
	警防科			1	2			3
	救助科	1	2	6	12	8		29
	操法指導員科		2	1				3
	操法審査員研修		3	4	1			8
気管挿管実習				1	2			3
救急救命研修		1	1	5	3			10
薬剤投与追加講習		1	1	3	5	1		11

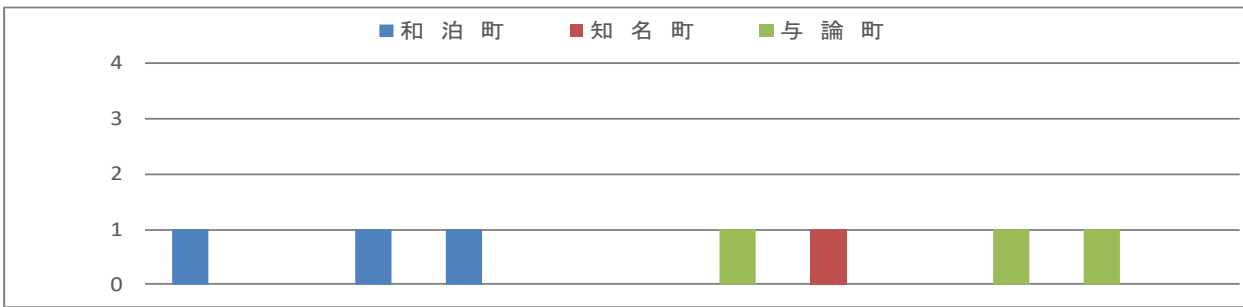
※ 救急科は、Ⅱ課程及び標準課程を含む。

防 予 Ⅲ



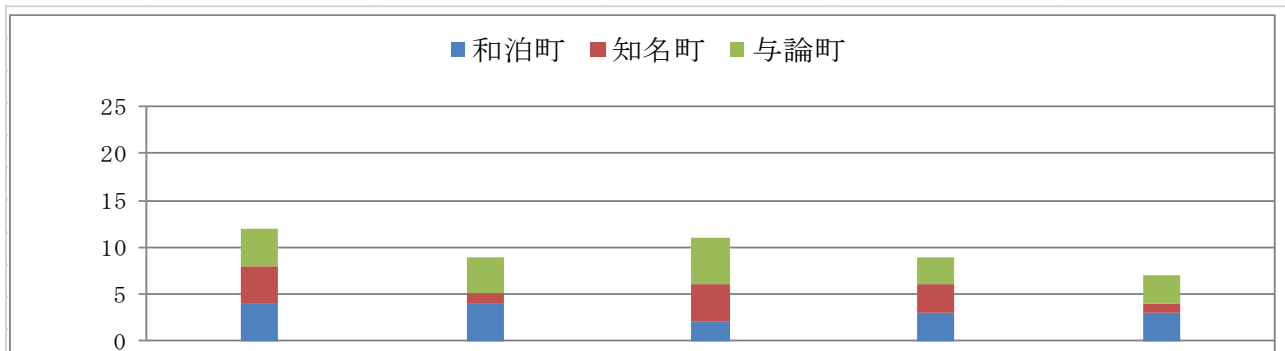
幼年消防クラブ 発会式

1 月別町別火災発生件数（令和4年1月1日～令和4年12月31日）



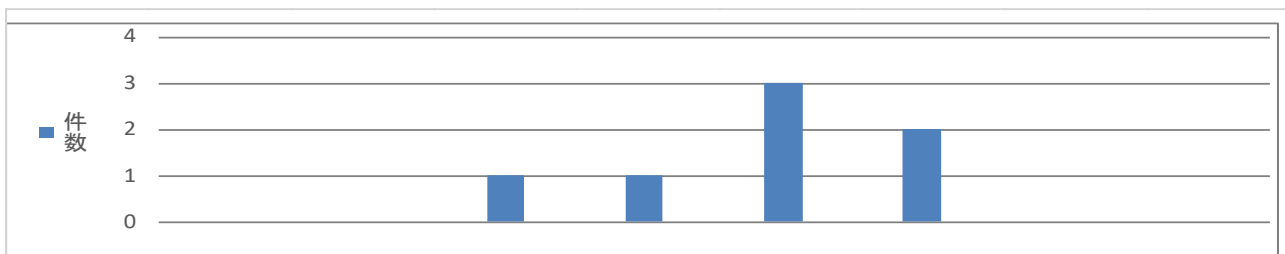
町別 \ 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
和泊町	1		1	1								
知名町								1				
与論町							1			1	1	

2 年別町別火災発生件数



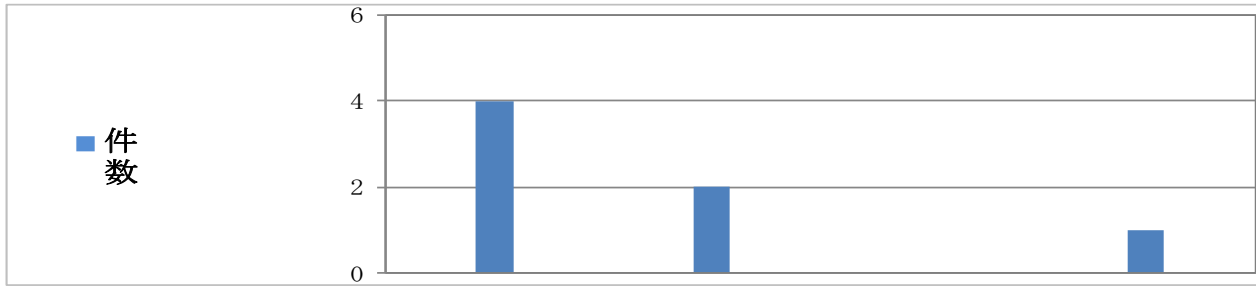
町別 \ 年別	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
和泊町	4	4	2	3	3
知名町	4	1	4	3	1
与論町	4	4	5	3	3
合計	12	9	11	9	7

3 時間帯別火災発生件数（令和4年1月1日～令和4年12月31日）



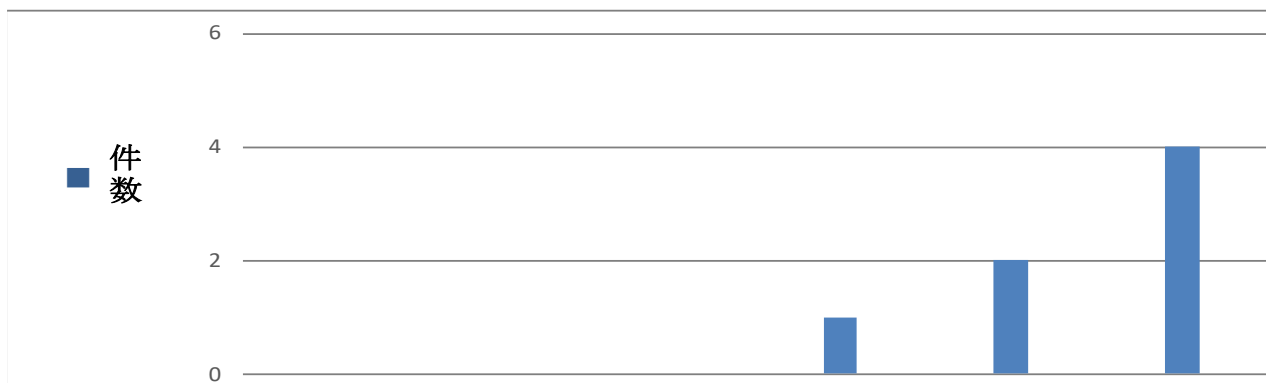
時間別	0～3	3～6	6～9	9～12	12～15	15～18	18～21	21～24
件数			1	1	3	2		

4 風速別火災発生件数 (令和4年1月1日～令和4年12月31日)



風速	0～3	4～6	7～9	10m以上
件数	4	2	0	1

5 湿度別火災発生件数 (令和4年1月1日～令和4年12月31日)



湿度	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80%以上
件数	0	0	0	1	2	4

6 火災種別及び原因 (令和4年1月1日～令和4年12月31日)

火災種別				火災原因						
建物	車両	その他	合計	たき火	火入れ	たばこ	放火	その他	不明・調査中	合計
3	2	2	7	1				4	2	7

7 令和4年中の火災発生一覧

火災報告件数	出火 年月日	出火時刻 (覚知)	鎮火時刻	出火場所		種別	火災原因	焼損棟数				り災		焼き面積 (㎡)	損害額 (千円)	死傷者		気象状況			隊員数	団員数	
				町	字			全焼	半焼	部分	ばや	世帯	人員			死者	負傷者	天気	風向	風速			覚知
1	1/24	8:03	8:18	和泊町	国頭	建物	配線器具		1			1	1	1.88	594			曇	北西	3.1	119固定	8	
2	3/14	13:10	13:41	和泊町	瀬名	その他	不明							1,375	155			晴	南南東	2	加入携帯	10	26
3	4/22	14:33	14:43	和泊町	喜美留	建物	不明											曇	北東	1	119固定		
4	7/21	15:44	不明	与論町	那間	車両	排気管								46			晴	南西	4	119携帯	12	28
5	8/3	15:34	17:09	知名町	知名	建物	ガステール	1				1	4	106.7	12638			晴	東南東	1	加入携帯	17	29
6	10/30	11:12	11:49	与論町	古里	その他	たき火							310	52			曇	東南東	10	119携帯	12	35
7	11/6	14:36	15:14	与論町	古里	車両	排気管							611	155			晴	北北東	5	119携帯	12	34

8 防火対象物現況及び予防査察実施件数（令和4年度）

防火対象物		和 泊 町		知 名 町		与 論 町		
		防火対象物数	査察件数	防火対象物数	査察件数	防火対象物数	査察件数	
1項	イ	劇場・観覧場	1		1		1	
	ロ	公会堂・集会場	26	3	24	2	13	4
2項	イ	キャバレー・ナイトクラブ類			4		1	1
	ロ	遊技場・ダンスホール	3	3	2	1	2	4
	ハ	風俗店						
	ニ	カラオケボックス類					1	2
3項	イ	待合・料理店類						
	ロ	飲食店	39	4	36	1	20	8
4項		百貨店・物品販売店舗	12	8	15	3	16	8
5項	イ	旅館・ホテル類	27	10	10	2	30	35
	ロ	寄宿舎・共同住宅類	33		38		15	2
6項	イ	病院・診療所類	2	1	3	3	2	1
	ロ	特別養護老人ホーム類	7	6	9	9	3	6
	ハ	老人デイサービスセンター・保育所・養護学校類	9	5	8	3	8	11
	ニ	幼稚園・特別支援学校	2	1				
7項		学 校	6	6	8	8	5	2
8項		図書館・博物館	2	2			2	2
9項	イ	サウナ・浴場類						
	ロ	上記以外の公衆浴場						
10項		車両の停車場	2				2	
11項		神社・寺院・教会類	3				3	
12項	イ	工場・作業場	20		35		28	7
	ロ	映画又はテレビスタジオ	1					
13項	イ	自動車車両・駐車場	2		1			
	ロ	飛行機又は航空機格納庫						
14項		倉 庫	13		9		7	1
15項		前各号に該当しない事業場	36	1	34		20	4
16項	イ	前1～4・5イ・6・9イの存する複合対象物	24	8	29	13	35	22
	ロ	前記以外の複合対象物	11		6		15	1
合 計			281	58	272	45	229	121

9 諸届出書の処理状況（令和4年度）

項目別	区 分	町別件数			合 計
		和泊町	知名町	与論町	
消防法に基づく届出書等	消防計画書	23	14	15	52
	防火管理者選解任届出書	89	13	8	110
	消防用設備等設置届出書	7	14	11	32
	消防用設備等着工届出書	1	11	5	17
	消防用設備等点検結果報告書	89	67	93	249
	圧縮アセチレンガス液化石油ガス貯蔵又は取扱いの開始（廃止）届出書			1	1
条例に基づく届出書等	防火対象物使用開始届出書	6	6	10	22
	ボイラー等設置届出書			1	1
	サウナ設備等設置届出書				
	発電設備設置届出書	1	3	2	6
	変電設備設置届出書			1	1
	蓄電池設備設置届出書	1	1	3	5
	ネオン管灯設備設置届出書				
	水素ガス気球の設置届出書				
	火災とまぎらわしい行為の届出書			1	1
	煙火仕掛け・打ち上げ届出書	9	9	8	26
	催物開催届出書			4	4
	露店届出書	2	15	4	21
	水道断（減）水届出書				
	道路工事占用届出書	27	61	36	124
	消防設備緩和願	2	1		3
少量危険物等貯蔵・取扱届出書	4	7		11	
合 計		261	222	203	686

10 年度別町別建築同意事務処理状況

町 別 \ 年度別	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
和泊町	12	16	1	6	5
知名町	10	9	7	6	15
与論町		1		2	3
合 計	22	26	8	14	23

11 危険物製造所等施設数（令和4年度）

製造所等の別 町 別		貯蔵所						取扱所				合 計
		屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	小 計	給油取扱所	移送取扱所	一般取扱所	小 計	
施設数	和泊町	2	2	5	12	8	29	13	3	6	22	51
	知名町	2	3	7	5	8	25	7	1	8	16	41
	与論町	3	5	7	9	11	35	10	4	14	28	63
	合 計	7	10	19	26	27	89	30	8	28	66	155

12 容量別屋外タンク貯蔵所数（令和4年度）

種 類 \ 容 量	第4類										合 計
	原 油	ナフサ	ガソリン	灯 油	軽 油	重 油	第4石油類	動植物油類	アルコール	その他	
100kℓ未満				3	1	8	1				13
100kℓ以上～500kℓ未満			2	1	1	5					9
500kℓ以上～1000kℓ未満						5					5
1000kℓ以上～5000kℓ未満											
5000kℓ以上											
合 計			2	4	2	18	1				27

13 数量別危険物製造所等の数（令和4年度）

製造所等の別 数量別	製造所	貯蔵所						取扱所				合計
		屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	小計	給油取扱所	移送取扱所	一般取扱所	小計	
5倍以下		5	6	8	12	5	36			14	14	50
5倍超～10倍以下		2	4	1	1	5	13			6	6	19
10倍超～50倍以下				2	13	3	18	17		5	22	40
50倍超～100倍以下				2		2	4	8	2	2	12	16
100倍超～150倍以下				1		2	3	4		1	5	8
150倍超～200倍以下				2		2	4	1			1	5
200倍超～1000倍以下				3		8	11		5		5	16
1000倍超～5000倍以下									1		1	1
5000倍超～10000倍以下												
10000倍以上												
合計		7	10	19	26	27	89	30	8	28	66	155

14 署・所別危険物施設許認可事務処理状況（令和4年度）

項目別	製造所等の別 署・所別	屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	給油取扱所	移送取扱所	一般取扱所	合計
設置許可	本署				1	1				2
	分遣所									
変更許可	本署				1	1	1		1	4
	分遣所								1	1
完成検査	本署				2	2	1		2	7
	分遣所								1	1
水圧検査	本署									
	分遣所									
水張検査	本署									
	分遣所									
種類・数量 変更届出	本署						1			1
	分遣所									
譲渡引渡届	本署				1					1
	分遣所									
保安監督選任 解任届	本署	1	1	4		2	1		1	10
	分遣所	1	1			5	1	1	6	15
廃止届	本署				4	2				6
	分遣所									
(仮)貯蔵・使用 取扱届	本署						1			1
	分遣所				1					1
軽微な工事	本署					2	8		1	11
	分遣所					1	6		1	8
合計		2	2	4	10	16	20	1	14	69

15 署・所別製造所等の立入検査状況（令和4年度）

製造所等の別 設置数・検査件数 署所別		貯蔵所					取扱所		
		屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	給油取扱所	移送取扱所	一般取扱所
本 署	設置数	4	5	12	17	16	20	4	14
	検査件数	4	3	11	18	16	18	4	13
分遣所	設置数	3	5	7	9	11	10	4	14
	検査件数	3	3	2	13	2	9		
合 計	設置数	7	10	19	26	27	30	8	28
	検査件数	7	6	13	31	18	27	4	13

16 沖永良部与論地区危険物安全協会

会 長 竹下 純一郎

副 会 長 東山 栄仁 、吉田 憲司

事業所数 34事業所

令和5年4月1日現在

17 防火委員会の組織

会長 消防長

委員

- (1) 和泊町 生涯学習課
- (2) 知名町 生涯学習課
- (3) 与論町 生涯学習課
- (4) 和泊町 消防団長 消防主任
- (5) 知名町 消防団長
- (6) 与論町 消防団長 消防主任
- (7) クラブ代表者

設立年月日 昭和60年8月1日

18 防火クラブ結成状況

(1) 幼年消防クラブ

クラブ名	結成年月日	人員	町名
和泊幼年消防クラブ	S60. 5. 1	23	和泊町
国頭幼年消防クラブ	H2. 4. 1	51	和泊町
大城幼年消防クラブ	R2. 4. 1	42	和泊町
内城幼年消防クラブ	R2. 4. 1	16	和泊町
きらきら幼年消防クラブ	H28. 4. 1	14	知名町
すまいる幼年消防クラブ	H29. 4. 1	71	知名町
しらゆり幼年消防クラブ	H2. 9. 27	60	知名町
茶花幼年消防クラブ	S60. 5. 1	57	与論町
与論幼年消防クラブ	S60. 5. 1	38	与論町

(2) 少年消防クラブ

クラブ名	結成年月日	人員	町名
内城少年消防クラブ	S60. 5. 1	23	和泊町
茶花少年消防クラブ	S60. 5. 1	70	与論町
那間少年消防クラブ	S60. 5. 1	34	与論町
田皆少年消防クラブ	H3. 5. 23	16	知名町

(3) 婦人防火クラブ

クラブ名	結成年月日	人員	町名
瀬利覚婦人防火クラブ	S61. 2. 1	20	知名町
知名婦人防火クラブ	S62. 12. 12	30	知名町
中央婦人防火クラブ	S63. 12. 12	20	知名町
和泊町婦人防火クラブ	H3. 11. 1	24	和泊町
与論町婦人防火クラブ	H23. 5. 24	0	与論町

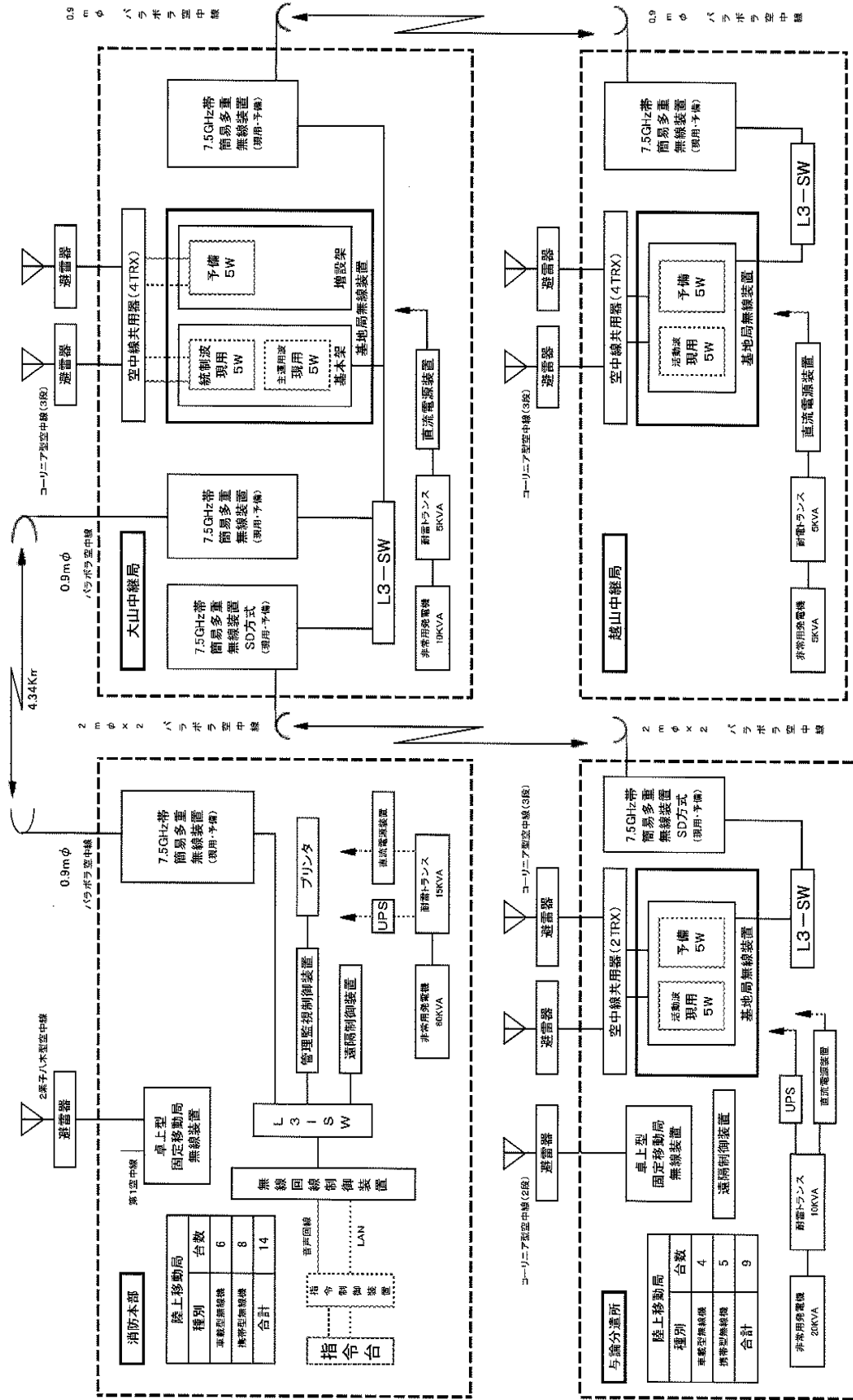
与論町婦人防火クラブ 現在活動なし 令和5年4月1日現在

IV 警 防



防災ヘリ さつま 合同訓練

1 消防救急デジタル無線システム系統図



2 特殊機材装備状況

資機材名（分遣所）	個数	資機材名（分遣所）	個数
空気呼吸器	6	ハンマー	1
予備ポンベ8型	15	携帯拡声器	2
レスキューバック	3	水中メガネ	4
救命胴衣	5	足ひれ	4
三連梯子	1	エアロトリポッド	1
かぎ付梯子	1	ガゼールストレッチャー	1
バスケット担架	1	パワーアッセンダー	1
ジェットシューター	1	熱画像直視装置	1
RCバール	3	ドローン	1
救命索発射銃	1	ドルフィン1	1
救助用縛帯	1	フォグネイル	1
レシプロソー	1	ドリルウィンチ	1
油圧スプレッダー	1	ウエットスーツ	4
油圧カッター	1	レスキューチューブ	1
油圧ラムシリンダー	1	電動カッター	1
フルハーネス	5	ポータブルファン	1
ファーストレスポンドージャッキ	1	エコファイターノズル	3
LED照明	1	レスキューボード	1
電動チェーンソー	1		

資機材名（本署）	個数	資機材名（本署）	個数
エアソー	1	万能検索棒コジロー	2
エンジンカッター	1	パットジャッキ	1
発動発電機	1	検電チェッカー	1
バルーン投光器一式	1	耐電長靴	1
空気呼吸器	8	耐電手袋	2
予備ボンベ8型	6	ベストスリング	1
フルハーネス	5	ラムシリンダー	1
レスキューマックス	1	油圧スプレッダー	1
レシプロソー	1	油圧カッター	1
オートクリブ	2	可搬ウィンチ	1
ファーストレスポンドージャッキ	1	空気式エアージャッキ	1
救命胴衣	5	チェーンソー	1
救命浮環	3	両口ハンマー	1
三連梯子	2	ガス検知機	1
バスケット担架	2	携帯拡声器	3
ジェットシューター	2	熱画像直視装置	1
かぎ付梯子	1	削岩機	1
双眼鏡	2	排煙機	1
ロープレスキュー一式	1	吊り上げ三脚	1
ウェットスーツセット	3	ドルフィン1	1
防毒マスク	2	ドローン	1
レスキュースレッド	1	レスキューボード	1

3 消防車両状況（令和5年4月1日現在）

配置	車種	車名	購入月	年式	排気量 (cc)	備考
消防本部	ニッサン	指令車	H28.2	H28	1,997	4WD
	トヨタ	救急車No.1	H22.5	H22	2,690	4WD
	トヨタ	救急車No.2	H27.1	H27	2,690	4WD 町田弘子氏寄贈
	ホンダ	連絡車	H25.11	H25	650	
	日野	救助工作車	R4.2	R3	5,120	救助資機材積載
	日野	消防車	H26.2	H26	6,400	2,000ℓ水槽付ポンプ車
与論分遣所	トヨタ	救急車No.1	H25.1	H25	2,690	4WD
	トヨタ	救急車No.2	R5.3	R5	2,690	日本自動車工業会
	トヨタ	指令車	H13.11	H13	2,180	
	イスズ	救助タンク車	R3.1	R3	5,123	救助資機材積載 900ℓ水槽付ポンプ車

4 年別緊急電話等受理状況

種 別 年 別	火 災					救 急			
	一 一 九 固 定	一 一 九 携 帯	加 入	事 後 聞 知	そ の 他	一 一 九 固 定	一 一 九 携 帯	加 入	そ の 他
平成30年	4	7		1		181	336	132	3
令和元年	2	5	1	1		252	289	243	1
令和2年	3	5	1	2		252	327	232	3
令和3年	1	6		1	1	226	368	222	4
令和4年	2	3	2			225	444	220	

種 別 年 別	救 助				そ の 他 災 害	い た ず ら	試 験 ・ 訓 練	誤 報 ・ そ の 他
	一 一 九 固 定	一 一 九 携 帯	加 入	そ の 他				
平成30年	1		4			7	243	77
令和元年		5	3	1		3	205	115
令和2年	1	8	3		4	14	312	187
令和3年	2	4	4			4	358	202
令和4年		3			1	8	389	212

5 消防団現勢 (令和5年4月1日現在)

		和泊町	知名町	与論町	合 計
消防団		1	1	1	3
消防分団		7	13	3	23
人 員	消防団員 (定員)	120	145	72	337
	消防団員 (実員)	99	125	62	286
機 械	水槽付ポンプ車	7	8	4	19
	普通ポンプ車	2	1	1	4
	小型動力ポンプ付積載車	2	4		6
	小型動力ポンプ	1	2	1	4
	10t水槽車 小型動力ポンプ付	1		1	2

6 管内消防水利状況 (令和5年4月1日現在)

		和泊町	知名町	与論町
防火水槽 (40t以上)	基準数	194	143	80
	現有数	80	125	77
	充足率	41.2	87.4	96.3
消火栓 (基準外のため参考)		120	126	67

7 気象状況 (令和4年1月1日～令和4年12月31日)

月	気温 (°C)			湿度 (%)	平均風速	降水量 (mm)
	日平均	最高	最低	平均		
1	17.0	23.2	11.5	70.0	5.7	108.5
2	16.0	22.8	11.1	72.0	6.9	132.5
3	19.4	25.2	11.0	76.0	5.3	178.5
4	21.6	29.1	12.2	79.0	4.8	79.0
5	22.5	30.6	16.4	87.0	5.1	518.0
6	25.7	31.5	20.7	93.0	4.4	363.5
7	28.7	33.7	23.9	87.0	4.9	93.0
8	29.6	34.0	25.9	81.0	3.6	27.0
9	28.4	32.9	23.8	81.0	6.1	294.5
10	25.5	31.1	20.2	74.0	7.3	51.5
11	23.3	27.5	17.8	77.0	5.7	93.0
12	17.8	25.8	10.7	70.0	8.1	232.0
合計 (平均値)	23.0	-	-	78.9	5.7	2171.0

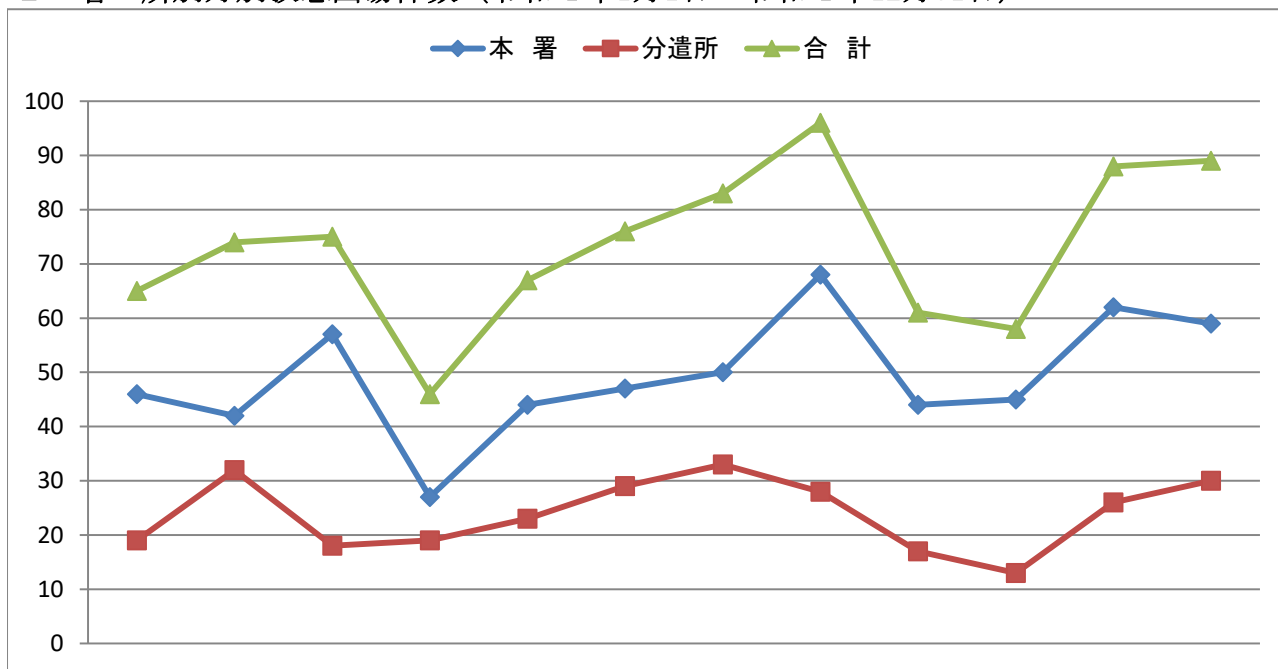
気象庁データより

V 救急・救助



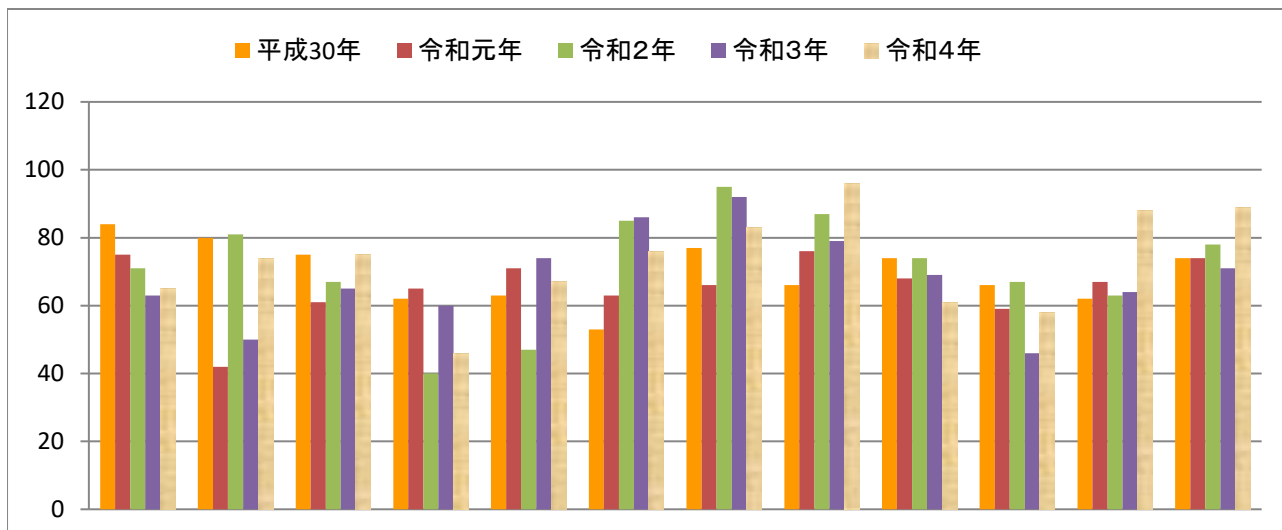
科学の祭典 車両破壊展示

2 署・所別月別救急出場件数（令和4年1月1日～令和4年12月31日）



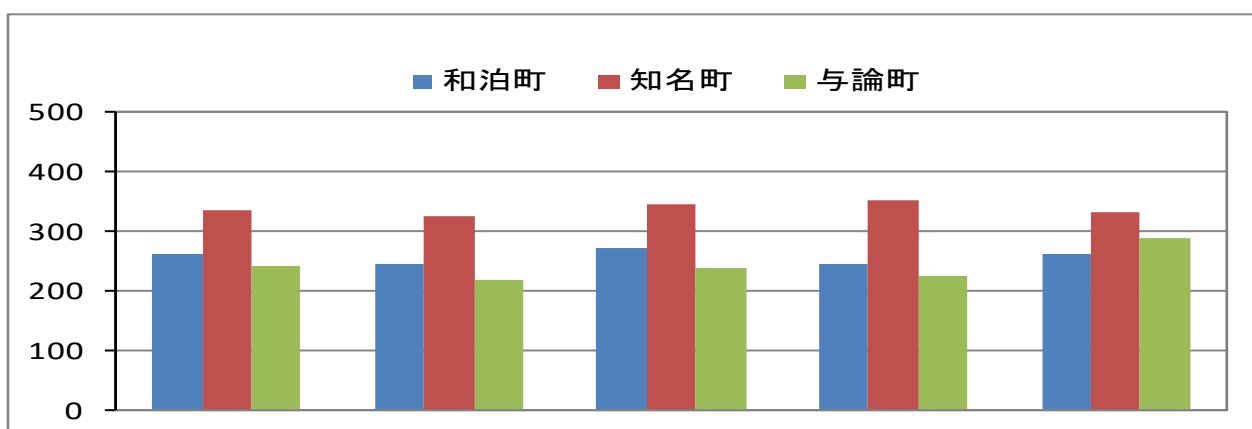
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
本署	46	42	57	27	44	47	50	68	44	45	62	59	591
分遣所	19	32	18	19	23	29	33	28	17	13	26	30	287
合計	65	74	75	46	67	76	83	96	61	58	88	89	878

3 月別年別救急出場件数



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成30年	84	80	75	62	63	53	77	66	74	66	62	74	836
令和元年	75	42	61	65	71	63	66	76	68	59	67	74	787
令和2年	71	81	67	40	47	85	95	87	74	67	63	78	855
令和3年	63	50	65	60	74	86	92	79	69	46	64	71	819
令和4年	65	74	75	46	67	76	83	96	61	58	88	89	878

4 年別町別救急出場件数



	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
和泊町	262	244	271	245	261
知名町	334	324	345	350	330
与論町	240	219	239	224	287
合計	836	787	855	819	878

5 時間帯別救急出場件数 (令和4年1月1日～令和4年12月31日)

区分	事故	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	合計	
	合計				5	32	12	16	141	1	7	576	68	20	878
時間別内訳	0～2				2			2		2	25	1		32	
	2～4							5			24			29	
	4～6							6			21			27	
	6～8				1	1		13		1	49		1	66	
	8～10					7	1	14		3	79	9	4	117	
	10～12				3	3	3	8	20		61	22	2	122	
	12～14					3	1	3	13		64	12		96	
	14～16				1	4	5	1	14		54	8	5	92	
	16～18					3	2	1	22		63	4	4	99	
	18～20					5		2	13		1	60	5	2	88
	20～22					3		1	9	1	30	3	2	49	
	22～24					1			10		46	4		61	

6 時間帯別救急搬送人員 (令和4年1月1日～令和4年12月31日)

区分	事故	火災	自然災害	水難		労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	合計	
	合計				5	29	11	16	131	1	4	558	68	1	824
時間別内訳	0～2				2			2		2	25	1		32	
	2～4							4			23			27	
	4～6							5			21			26	
	6～8				1	1		12			45			59	
	8～10					6	1	13		1	78	9		108	
	10～12				3	3	2	8	20		58	22		116	
	12～14					3	1	3	13		63	12		95	
	14～16				1	3	5	1	13		54	8		85	
	16～18					3	2	1	22		61	4		93	
	18～20					4		2	13		1	58	5		83
	20～22					3		1	7	1	28	3	1	44	
	22～24					1			7		44	4		56	

7 年別島外搬送件数（居住地別）

	和泊町	知名町	与論町	管外	合計
平成30年	20	31	21	3	75
令和元年	23	31	36	3	93
令和2年	28	23	31	6	88
令和3年	22	24	33	2	81
令和4年	14	18	21	3	56

8 島外搬送手段別人員（居住地別）

		自衛隊機	セスナ機	海上保安庁	定期航空線	定期船	ドクターヘリ	合計
平成30年	和泊町	1			1		18	20
	知名町	5				1	25	31
	与論町	4			1	1	15	21
	管外居住者						3	3
	合計	10			2	2	61	75
令和元年	和泊町	7	3				13	23
	知名町	9		2			20	31
	与論町	8	1	1	1	3	22	36
	管外居住者	1					2	3
	合計	25	4	3	1	3	57	93
令和2年	和泊町	11	3	1			13	28
	知名町	6		2			15	23
	与論町	5		1	1	1	23	31
	管外居住者	2					4	6
	合計	24	3	4	1	1	55	88
令和3年	和泊町	5	3				14	22
	知名町	5		2			17	24
	与論町	5	12		2	6	8	33
	管外居住者						2	2
	合計	15	15	2	2	6	41	81
令和4年	和泊町	6					8	14
	知名町	4				1	13	18
	与論町	5	2	1	1	1	11	21
	管外居住者						3	3
	合計	15	2	1	1	2	35	56

9 救助出動件数

年 別	種 別		火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故	建 物 等 の 事 故	ガ ス 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
	件 数 及 び 人 員											
30	件数	出動		5	1		3	1			1	11
		活動		2			3	1			1	7
	救助人員			2			3	1			1	7
元	件数	出動		5	1		2				1	9
		活動		3	1		2				1	7
	救助人員			3	1		2				1	7
2	件数	出動		9	3							12
		活動		3	1							4
	救助人員			3	1							4
3	件数	出動		4	2		2				2	10
		活動		4	2		2				2	10
	救助人員			4	1		2				2	9
4	件数	出動		3	3						2	8
		活動			3						1	4
	救助人員				3						1	4

10 町別救助出動件数

年 別	種 別		火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故	建 物 等 の 事 故	ガ ス 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計	
	件 数 及 び 人 員												
30	和泊町	出動		1	1							2	
		活動											0
	知名町	出動		4			3	1					8
		活動		2			3	1					6
	与論町	出動										1	1
		活動										1	1
元	和泊町	出動		1								1	
		活動		1									1
	知名町	出動		4			1						5
		活動		2			1						3
	与論町	出動			1		1					1	3
		活動			1		1					1	3
2	和泊町	出動		3	2							5	
		活動											0
	知名町	出動		2									2
		活動		1									1
	与論町	出動		4	1								5
		活動		2	1								3
3	和泊町	出動					1				1	2	
		活動					1				1	2	
	知名町	出動		3	2		1						6
		活動		3	2		1						6
	与論町	出動		1								1	2
		活動		1								1	2
4	和泊町	出動			1							1	
		活動			1								1
	知名町	出動		2								1	3
		活動											0
	与論町	出動		1	2							1	4
		活動			2							1	3